



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社  
 コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 里見 多一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田村 裕保  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3278-4333

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	24,045	3.7	3,252	△12.6	3,795	△10.1	2,192	△8.6
27年3月期第1四半期	23,193	10.1	3,722	17.2	4,222	12.9	2,398	20.3

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 3,059百万円 (4.6%) 27年3月期第1四半期 2,923百万円 (△53.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	17.68	—
27年3月期第1四半期	19.35	—

(注)当社は、平成27年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	189,568	138,128	61.2	935.55
27年3月期	187,116	136,123	61.1	921.68

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 116,005百万円 27年3月期 114,286百万円

(注)当社は、平成27年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成28年3月期(予想)の中間配当金及び期末配当金については、平成27年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った影響を考慮した金額を記載しております。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	7.3	16,500	11.1	18,500	6.0	10,200	2.3	82.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	132,604,524 株	27年3月期	132,604,524 株
28年3月期1Q	8,607,606 株	27年3月期	8,607,036 株
28年3月期1Q	123,997,163 株	27年3月期1Q	123,982,928 株

(注)当社は、平成27年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
（継続企業の前提に関する注記）	10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	10
（セグメント情報等）	10
4. 補足情報	12
(1) 四半期毎の業績の推移（連結）	12
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	13
(3) 四半期毎の業績の推移（提出会社個別）	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（平成27年4月1日から平成27年6月30日まで）における世界経済は、6月の利上げは見送られたものの米国経済は堅調に推移しており、ギリシャの債務不履行が回避された欧州経済も、緩やかながら回復基調で推移しています。また、中国では株式市場が大幅下落するなど先行きの景気減速の懸念が拡大し、アジア経済も全般的に低調に推移しております。一方、国内経済は原油安や円安などの効果により企業収益は改善されておりますが、国内の企業活動には翳りも見えるなど、実体経済は停滞感が強く感じられるものとなっております。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要な供給先であります自動車業界では、円安定着後も海外生産への流れは変わらず国内の自動車生産は減少を続けております。もう一つの柱である鉄鋼業界も、国内需要は引き続き底堅いものの、過剰生産の続く中国の輸出圧力が一層増大するなど弱含みの展開となりました。

このような状況において当社グループでは、ユーザーニーズにマッチした高品質、低コスト技術の提供に努めるとともに、海外需要を着実に捉えるため、米国、メキシコ、中国、タイなどを中心に生産設備を増強しております。また、将来の市場優位性を確保すべく、さらなる新技術の創出を目指し、研究開発活動にも注力してまいります。

当社グループの第1四半期の連結業績は、**売上高** 24,045百万円と前年同四半期に比べ852百万円(3.7%)の増収となりました。国内の金属表面処理剤の販売が低調に推移する一方、海外の薬品事業、加工事業とも為替の影響もあり増収となりました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前年同四半期に比べ薬品事業が△0.8%の減収となる一方で、装置事業が0.5%、加工事業が7.6%、その他が73.1%の増収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が△3.3%の減収、アジアが16.8%、欧米が11.2%とそれぞれ増収で推移しております。(セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎にしております。)

**営業利益**は3,252百万円と前年同四半期に比べ△470百万円(△12.6%)の減益となりました。原材料費の高騰による薬品事業の収益低下と装置事業の低迷により、売上総利益は9,163百万円と19百万円(0.2%)の増益に留まるとともに、**販売費及び一般管理費**が5,911百万円と490百万円(9.0%)増加いたしました。この内訳は人件費が8.1%、経費が10.5%それぞれ増加し、主な増加要因には為替変動要因も含まれますが、海外の人件費や減価償却費などの増加によるものであります。

**経常利益**は3,795百万円と前年同四半期に比べ△426百万円(△10.1%)の減益となりました。**営業外の収支**は543百万円の収入となり、前年同四半期に比べ43百万円増加いたしました。この結果、当第1四半期累計期間の**総資産経常利益率**(ROA)は2.0%(年換算8.0%)と前年同四半期に比べ△0.6%減少いたしました。

**親会社株主に帰属する四半期純利益**は2,192百万円と前年同四半期に比べ△205百万円(△8.6%)の減益となりました。この結果、当第1四半期累計期間の**自己資本利益率**(ROE)は1.9%(年換算7.6%)と前年同四半期に比べ△0.5%減少いたしました。

#### 【連結決算の概況】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第1四半期累計期間 (平成28年3月期)	24,045	3,252	3,795	2,192
前第1四半期累計期間 (平成27年3月期)	23,193	3,722	4,222	2,398
増減金額	852	△470	△426	△205
増減率	3.7%	△12.6%	△10.1%	△8.6%

#### 【為替の影響額】

当期の為替換算レートは、ユーロを除き、概ね円安にシフトしております。損益計算書に与える影響額は、売上高で1,099百万円程度の増収、営業利益で151百万円程度の増益となっております。

## 【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益)			
	前第1四 半期累計	当第1四 半期累計	増減額	増減率	前第1四 半期累計	当第1四 半期累計	増減額	増減率
薬品事業	10,770	<b>10,689</b>	△80	△0.8%	2,193	<b>2,030</b>	△163	△7.4%
装置事業	3,451	<b>3,468</b>	16	0.5%	223	<b>△138</b>	△362	△162.0%
加工事業	8,619	<b>9,277</b>	658	7.6%	1,479	<b>1,587</b>	108	7.4%
その他	352	<b>609</b>	257	73.1%	22	<b>42</b>	19	84.8%
調整額(消去)	—	—	—	—	△196	<b>△269</b>	△73	—
連結損益計算書計上額	23,193	<b>24,045</b>	852	3.7%	3,722	<b>3,252</b>	△470	△12.6%

当第1四半期連結会計期間より事業セグメントの利益又は損失の測定方法(事業の種類別セグメントにまたがる全社費用の配賦方法)を変更しております。当第1四半期連結累計期間、前第1四半期連結累計期間の数値は、変更後の事業セグメントの利益又は損失に基づいております。

## ① 薬品事業

外部顧客に対する売上高は10,689百万円と前年同四半期に比べ△80百万円(△0.8%)の減収となり、営業利益は2,030百万円と△163百万円(△7.4%)の減益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐磨耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。海外では円安の影響もあり比較的堅調に推移しておりますが、自動車・鉄鋼業界などで国内の金属表面処理剤の需要が減少するとともに、原材料費の高騰などにより収益率も低下した結果、減収減益で推移いたしました。

## ② 装置事業

外部顧客に対する売上高は3,468百万円と前年同四半期に比べ16百万円(0.5%)の増収となり、営業損失は138百万円と△362百万円(△162.0%)の減益となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備及び塗装設備や粉体塗装設備などを製造・販売しております。当事業の業績は物件毎の検収時期の影響を受けるため、短期の業績比較は難しい事業であります。当第1四半期では国内と中国の収益低下により大きく減益となりました。事業環境に厳しさが増していることは否めませんが、年度計画では前期並みの収益を予定しております。

## ③ 加工事業

外部顧客に対する売上高は9,277百万円と前年同四半期に比べ658百万円(7.6%)の増収となり、営業利益は1,587百万円と108百万円(7.4%)の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では自動車部品の海外シフトの影響により熱処理加工事業が苦戦しております。一方、海外では中国、米国の需要が拡大しておりますが、タイでは自動車生産の回復が遅れており、インドネシアも低調に推移しております。また、防錆加工事業については、国内外ともに比較的堅調に推移しております。

## ④ その他

外部顧客に対する売上高は609百万円と前年同四半期に比べ257百万円(73.1%)の増収となり、営業利益は42百万円と19百万円(84.8%)の増益となりました。当事業部門は、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを営んでおります。ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業は堅調に推移しております。また、株式取得によりボルト製品の製造・販売を営む連結子会社1社が加わり増収となりました。

## 【投資情報】

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間
減価償却費(有形固定資産)	832	<b>1,056</b>
設備投資額(有形固定資産)	1,483	<b>2,388</b>
研究開発費	524	<b>519</b>
有利子負債	697	<b>2,272</b>

## (2) 財政状態に関する説明

**資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 2,451 百万円増加し 189,568 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動資産では受取手形及び売掛金が△409 百万円減少した一方で、たな卸資産が 635 百万円増加いたしました。固定資産では有形固定資産が 739 百万円、投資有価証券の時価の上昇等により投資その他の資産が 1,451 百万円それぞれ増加いたしました。

**負債合計**は、前連結会計年度末と比較し 446 百万円増加し 51,439 百万円となりました。主な増減といたしましては、未払法人税等が△784 百万円、賞与引当金が△855 百万円それぞれ減少した一方で、前受金などにより流動負債その他が 2,206 百万円増加いたしました。

非支配株主持分を含めた**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 2,005 百万円増加し 138,128 百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が 1,246 百万円、その他有価証券評価差額金の増加と為替換算調整勘定の減少などにより、その他の包括利益累計額が 473 百万円、非支配株主持分が 286 百万円それぞれ増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は 61.2%と前連結会計年度末と比較し 0.1%増加するとともに、1 株当たり純資産は 935 円 55 銭と 13 円 87 銭増加いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

## (通期の見通し)

今後につきましては、国内の自動車生産は 12 ヶ月減産を続けるなど低調に推移しており、現況では回復の兆しは感じられません。また、中国景気の先行き不安も高まり、ギリシャ債務問題も先延ばし感が強く、先行きは非常に不透明な状況となっております。

このような厳しい経済環境において当社グループでは、技術立社であることの原点回帰をスローガンとして先進性と独創性に秀でた表面改質技術の開発を進めるとともに、海外への設備投資を積極的に進め、企業体質の強化と収益の向上に努めてまいります。

通期の見通しにつきましては、開示時点(平成 27 年 5 月 14 日)の判断状況と比較して、特に国内市場の環境に厳しさが増しておりますが、現段階において数値に変更はありません。

## 【通期連結業績(平成 28 年 3 月期)の見通し】

(単位:百万円)

	平成 28 年 3 月期 (予想)	前期比	進捗率 (第 1 四半期)
売上高	110,000	7.3%	21.9%
営業利益	16,500	11.1%	19.7%
経常利益	18,500	6.0%	20.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	10,200	2.3%	21.5%

(通期予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。)

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,835	39,065
受取手形及び売掛金	32,675	32,266
有価証券	2,090	2,089
商品及び製品	2,334	2,385
仕掛品	3,880	4,664
原材料及び貯蔵品	4,551	4,351
その他	5,615	5,485
貸倒引当金	△169	△167
流動資産合計	89,812	90,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,393	16,467
土地	15,235	15,207
その他（純額）	19,281	19,975
有形固定資産合計	50,911	51,650
無形固定資産	1,616	1,549
投資その他の資産		
投資有価証券	32,376	33,573
その他	12,498	12,753
貸倒引当金	△99	△100
投資その他の資産合計	44,775	46,227
固定資産合計	97,303	99,427
資産合計	187,116	189,568
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,535	15,192
短期借入金	144	144
1年内返済予定の長期借入金	399	327
未払法人税等	1,888	1,103
賞与引当金	2,345	1,490
その他	12,397	14,604
流動負債合計	32,710	32,861
固定負債		
長期借入金	1,854	1,801
退職給付に係る負債	9,711	9,728
その他	6,716	7,048
固定負債合計	18,282	18,578
負債合計	50,992	51,439



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	3,913	3,913
利益剰余金	93,949	95,195
自己株式	△3,628	△3,629
株主資本合計	98,793	100,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,615	11,340
繰延ヘッジ損益	△3	△8
為替換算調整勘定	4,910	4,663
退職給付に係る調整累計額	△29	△30
その他の包括利益累計額合計	15,492	15,965
非支配株主持分	21,836	22,123
純資産合計	136,123	138,128
負債純資産合計	187,116	189,568

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	23,193	24,045
売上原価	14,049	14,882
売上総利益	9,143	9,163
販売費及び一般管理費	5,420	5,911
営業利益	3,722	3,252
営業外収益		
受取利息	48	58
受取配当金	226	282
受取賃貸料	84	87
持分法による投資利益	206	213
その他	93	59
営業外収益合計	659	701
営業外費用		
支払利息	5	3
為替差損	83	83
その他	71	70
営業外費用合計	160	158
経常利益	4,222	3,795
特別利益		
固定資産売却益	4	4
投資有価証券売却益	-	7
特別利益合計	4	11
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	25	8
持分変動損失	91	-
環境対策引当金繰入額	-	65
その他	1	14
特別損失合計	120	87
税金等調整前四半期純利益	4,106	3,719
法人税等	1,324	1,136
四半期純利益	2,782	2,583
非支配株主に帰属する四半期純利益	383	390
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,398	2,192

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	2,782	2,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	766	761
繰延ヘッジ損益	-	△7
為替換算調整勘定	△464	△293
退職給付に係る調整額	3	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△164	15
その他の包括利益合計	141	476
四半期包括利益	2,923	3,059
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,547	2,665
非支配株主に係る四半期包括利益	375	393

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	10,770	3,451	8,619	22,841	352	23,193	—	23,193
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	326	24	11	362	257	620	△620	—
計	11,096	3,476	8,630	23,204	610	23,814	△620	23,193
セグメント利益	2,193	223	1,479	3,896	22	3,919	△196	3,722

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△196百万円には、セグメント間取引消去84百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△280百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	10,689	3,468	9,277	23,436	609	24,045	—	24,045
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	286	66	4	357	283	640	△640	—
計	10,976	3,534	9,281	23,793	893	24,686	△640	24,045
セグメント利益又は 損失(△)	2,030	△138	1,587	3,479	42	3,521	△269	3,252

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業などを含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△269百万円には、セグメント間取引消去84百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△353百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、管理部門及び研究部門に係る費用の配賦方法を各セグメントの事業実態に合った合理的な配賦基準に基づき配賦する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」は、変更後の利益又は損失の測定方法により作成しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成28年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	24,045				24,045
売上総利益	9,163				9,163
営業利益	3,252				3,252
経常利益	3,795				3,795
税金等調整前当期純利益	3,719				3,719
親会社株主に帰属する当期純利益	2,192				2,192
総資産	189,568				—
純資産	138,128				—

平成27年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	26年4月～26年6月	26年7月～26年9月	26年10月～26年12月	27年1月～27年3月	26年4月～27年3月
売上高	23,193	24,752	23,502	31,065	102,514
売上総利益	9,143	9,239	9,191	10,160	37,735
営業利益	3,722	3,652	3,455	4,019	14,850
経常利益	4,222	4,190	4,366	4,673	17,453
税金等調整前当期純利益	4,106	4,186	4,441	4,754	17,488
親会社株主に帰属する当期純利益	2,398	2,492	2,745	2,338	9,975
総資産	163,294	171,390	181,367	187,116	—
純資産	118,680	121,565	128,368	136,123	—

平成26年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	25年4月～25年6月	25年7月～25年9月	25年10月～25年12月	26年1月～26年3月	25年4月～26年3月
売上高	21,069	25,291	24,997	28,436	99,793
売上総利益	8,301	9,351	9,593	9,481	36,728
営業利益	3,177	4,037	4,250	3,927	15,393
経常利益	3,740	4,642	4,975	4,687	18,046
税金等調整前当期純利益	3,742	5,162	4,938	4,572	18,415
親会社株主に帰属する当期純利益	1,992	2,820	3,046	2,283	10,142
総資産	152,175	160,974	164,610	165,914	—
純資産	105,959	110,887	113,973	117,672	—

## (2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント	売上高				セグメント利益又は損失(△)				
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	
薬品事業	日本	6,817	6,291	△ 526	△7.7%	1,364	1,044	△ 319	△23.4%
	アジア	3,698	4,163	464	12.6%	704	816	111	15.9%
	欧米	254	235	△ 18	△7.4%	105	79	△ 25	△24.4%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	326	286	△ 39	△12.1%	19	90	70	351.9%
	計	11,096	10,976	△ 120	△1.1%	2,193	2,030	△ 163	△7.4%
装置事業	日本	2,239	1,969	△ 270	△12.1%	163	△ 104	△ 268	△164.0%
	アジア	1,211	1,499	287	23.7%	11	△ 61	△ 73	△626.1%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	24	66	41	168.4%	48	27	△ 21	△43.3%
	計	3,476	3,534	58	1.7%	223	△ 138	△ 362	△162.0%
加工事業	日本	5,343	5,403	59	1.1%	1,017	1,027	9	1.0%
	アジア	2,060	2,475	415	20.2%	267	363	95	35.7%
	欧米	1,215	1,398	183	15.1%	170	181	11	6.8%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	11	4	△ 7	△65.2%	22	14	△ 8	△35.6%
	計	8,630	9,281	650	7.5%	1,479	1,587	108	7.4%
報告セグメント計	23,204	23,793	589	2.5%	3,896	3,479	△ 416	△10.7%	
その他	日本	315	564	248	78.7%	△ 10	11	22	212.6%
	アジア	36	45	8	23.9%	32	30	△ 2	△7.9%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	257	283	25	9.9%	0	0	△ 0	△100.0%
	計	610	893	283	46.4%	22	42	19	84.8%
合計	23,814	24,686	872	3.7%	3,919	3,521	△ 397	△10.1%	
調整額	△ 620	△ 640	△ 20	△3.2%	△ 196	△ 269	△ 73	△37.2%	
連結損益計算書計上額	23,193	24,045	852	3.7%	3,722	3,252	△ 470	△12.6%	

## 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
日本	15,830	15,285	△ 545	△3.4%	2,589	2,051	△ 538	△20.8%
アジア	7,014	8,183	1,168	16.7%	967	1,116	149	15.5%
欧米	1,470	1,634	163	11.1%	275	257	△ 17	△6.5%
合計	24,316	25,102	786	3.2%	3,832	3,425	△ 406	△10.6%
調整額	△ 1,122	△ 1,056	65	5.8%	△ 109	△ 173	△ 63	△58.4%
連結損益計算書計上額	23,193	24,045	852	3.7%	3,722	3,252	△ 470	△12.6%

## (3) 四半期毎の業績の推移 (提出会社個別)

平成28年3月期 (提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	9,891				9,891
売上総利益	3,746				3,746
営業利益	1,068				1,068
経常利益	2,133				2,133
税金等調整前当期純利益	2,054				2,054
当期純利益	1,489				1,489
総資産	96,291				—
純資産	69,808				—

平成27年3月期 (提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	26年4月～26年6月	26年7月～26年9月	26年10月～26年12月	27年1月～27年3月	26年4月～27年3月
売上高	9,918	10,688	10,528	10,227	41,362
売上総利益	3,911	3,856	3,952	3,819	15,540
営業利益	1,323	1,200	1,296	1,124	4,945
経常利益	2,207	1,820	1,625	2,396	8,050
税金等調整前当期純利益	2,201	1,815	1,619	2,434	8,071
当期純利益	1,541	1,270	1,133	1,509	5,455
総資産	86,557	91,158	93,294	95,955	—
純資産	62,211	63,972	65,662	68,632	—

平成26年3月期 (提出会社個別)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	25年4月～25年6月	25年7月～25年9月	25年10月～25年12月	26年1月～26年3月	25年4月～26年3月
売上高	9,486	10,573	10,237	10,179	40,476
売上総利益	3,792	3,849	4,197	3,889	15,728
営業利益	1,263	1,290	1,590	1,193	5,338
経常利益	1,984	1,848	1,892	2,296	8,021
税金等調整前当期純利益	1,981	1,840	1,837	2,183	7,842
当期純利益	1,298	1,205	1,203	1,656	5,363
総資産	81,947	85,402	86,049	85,242	—
純資産	57,395	59,267	60,612	61,530	—